



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年6月23日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3765 URL <https://www.gungho.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 森下 一喜
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO財務経理本部長 (氏名) 坂井 一也 (TEL) 03-6895-1650
 四半期報告書提出予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	19,982	△43.0	5,270	△59.5	5,345	△59.2	3,402	△59.9
2019年12月期第1四半期	35,073	60.2	13,003	101.3	13,089	108.7	8,485	109.4

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 3,040百万円(△66.9%) 2019年12月期第1四半期 9,186百万円(126.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	49.11	48.91
2019年12月期第1四半期	119.24	118.76

(注) 2019年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、2019年12月期の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	100,948	88,881	82.1
2019年12月期	105,008	90,765	80.9

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 82,936百万円 2019年12月期 84,912百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2019年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、2019年12月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。

3. 2020年12月期の配当額は未定であります。

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	95,210,316株	2019年12月期	95,210,316株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	27,336,253株	2019年12月期	25,529,818株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	69,278,373株	2019年12月期1Q	71,162,866株

(注) 2019年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、2019年12月期の期首に株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料については、開催後当社ホームページで掲載する予定です。
- ・2020年6月23日(火)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書（第1四半期連結累計期間）	5
四半期連結包括利益計算書（第1四半期連結累計期間）	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

日本におけるゲーム市場は、モバイルゲーム市場の緩やかな拡大と家庭用ゲームソフトの好調な販売に支えられ、2018年の国内ゲーム市場は前年比6.1%増加の1兆6,704億円^{※1}となりました。一方、世界におけるゲーム市場も引き続き成長を続け、スマートフォンの普及拡大に伴い2018年の世界ゲームコンテンツ市場は前年比20.9%増加の13兆1,774億円^{※1}となり、家庭用ゲーム市場やPCオンラインゲーム市場も成長を続けておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、世界経済の悪化が懸念されており、先行きが不透明な状況にあります。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、主にスマートフォン向けゲーム「パズル&ドラゴンズ」（以下「パズドラ」）及び「Ragnarok M: Eternal Love」の売上高が前年同期比で減収となりましたが、当社では引き続き「新規価値の創造」に向けグローバル配信を見据えたゲーム開発に注力すると共に、「既存価値の最大化」を図るため各ゲームのMAU（Monthly Active User：月に1回以上ゲームにログインしている利用者）の維持・拡大やゲームブランドの強化に取り組んでまいりました。

既存ゲームにつきましては、「パズドラ」は引き続き長期的にお楽しみいただくことを主眼に、新ダンジョン等の追加やゲーム内容の改善、他社有名キャラクターとのコラボレーションなど、継続的にアップデート及びイベントを実施してまいりました。「パズドラ」は2020年2月20日にサービス開始から8周年を迎えたことから、8周年を記念したイベントを実施し、MAUは堅調に推移いたしました。また、「パズドラ」シリーズ最新作であるNintendo Switch[™]向け「パズドラGOLD」を2020年1月15日より販売開始いたしました。2019年6月5日より日本にてサービスを開始した「ラグナロク マスターズ」は、継続的なアップデートやゲーム内イベントの開催により、MAUは引き続き安定的に推移しております。

新規ゲームにつきましては、Nintendo Switch[™]向け対戦ニンジャガムアクションゲーム「ニンジャラ」は2020年6月25日^{※2}に北米・欧州・アジア・日本へと世界同時配信を予定しております。

子会社の事業につきましては、GRAVITY Co., Ltd. 及びその連結子会社が配信している「Ragnarok M: Eternal Love」が継続的なアップデート及びイベントの開催により引き続き安定的に推移しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は19,982百万円（前年同期比43.0%減）、営業利益5,270百万円（前年同期比59.5%減）、経常利益5,345百万円（前年同期比59.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,402百万円（前年同期比59.9%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載しておりません。

※1 ファミ通ゲーム白書2019

※2 日本標準時

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間における資産合計は、100,948百万円（前連結会計年度末比4,060百万円減少）となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによります。

負債合計は12,067百万円（前連結会計年度末比2,175百万円減少）となりました。これは主に法人税等を支払った結果、未払法人税等が減少したことによります。

純資産合計は88,881百万円（前連結会計年度末比1,884百万円減少）となりました。これは主に自己株式の取得及び配当金の支払を行ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,225	79,427
売掛金	6,775	8,370
有価証券	282	531
商品	3	2
仕掛品	43	155
その他	1,525	1,969
貸倒引当金	△16	△47
流動資産合計	94,840	90,409
固定資産		
有形固定資産合計	746	866
無形固定資産		
ソフトウェア	265	229
ソフトウェア仮勘定	3,287	3,722
その他	124	135
無形固定資産合計	3,678	4,088
投資その他の資産		
投資有価証券	72	72
繰延税金資産	2,669	2,464
その他	3,000	3,047
投資その他の資産合計	5,742	5,583
固定資産合計	10,168	10,538
資産合計	105,008	100,948

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,303	3,549
短期借入金	—	35
1年内返済予定の長期借入金	125	150
未払法人税等	4,086	1,643
賞与引当金	8	16
その他	5,803	5,679
流動負債合計	13,327	11,074
固定負債		
長期借入金	148	175
その他	766	816
固定負債合計	914	992
負債合計	14,242	12,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,338	5,338
資本剰余金	5,487	5,487
利益剰余金	159,046	160,358
自己株式	△84,678	△87,624
株主資本合計	85,194	83,559
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△282	△634
その他の包括利益累計額合計	△282	△634
新株予約権	862	893
非支配株主持分	4,991	5,062
純資産合計	90,765	88,881
負債純資産合計	105,008	100,948

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
売上高	35,073	19,982
売上原価	17,226	9,156
売上総利益	17,846	10,825
販売費及び一般管理費	4,843	5,554
営業利益	13,003	5,270
営業外収益		
受取利息	36	33
為替差益	51	34
その他	6	20
営業外収益合計	94	88
営業外費用		
支払利息	6	6
自己株式取得費用	—	7
その他	1	0
営業外費用合計	7	13
経常利益	13,089	5,345
特別損失		
減損損失	23	36
特別損失合計	23	36
税金等調整前四半期純利益	13,066	5,309
法人税、住民税及び事業税	3,542	1,510
法人税等調整額	219	155
法人税等合計	3,761	1,665
四半期純利益	9,304	3,643
非支配株主に帰属する四半期純利益	818	241
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,485	3,402

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	9,304	3,643
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△117	△603
その他の包括利益合計	△117	△603
四半期包括利益	9,186	3,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,414	3,050
非支配株主に係る四半期包括利益	772	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。